

宮城支部 保健事業の実施状況について (主に平成28年度下期の取り組み)

29.7.20

保健事業の重点項目について

※平成29年度 宮城支部事業計画より抜粋

◆メタボリックシンドローム該当者割合 全国ワースト1位からの脱却を目指して◆

○特定健診・特定保健指導の実施率の増加、メタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少に向けた事業を展開する

○健診・保健指導結果やレセプトデータ、受診状況等の分析結果を活用して、事業所、加入者の特性や課題把握に努めるとともに、システムの機能を最大限活用し、効率的かつ効果的な保健事業を推進する

※直近（平成27年度）の健診データではメタボリックシンドローム該当者割合全国ワースト2位

宮城県全域（事業所・加入者）

特定健康診査・特定保健指導
の推進強化
(ハイリスクアプローチ※1)

- 特定健康診査の推進及び事業者健診データの取得促進
(事業所への受診勧奨、医療機関、自治体との連携、オプショナル健診の推進等)
- 特定保健指導の推進
(事業所への受け入れ勧奨の強化、健診機関、外部機関への委託の推進)

重症化予防事業の
取り組み
(ハイリスクアプローチ※1)

- 健診の結果、要治療域と判定された未治療者に対し確実に医療に繋げる取り組みを進める
(健診機関と連携した事業の推進)
- 糖尿病性腎症予備群に対し、受診勧奨・受診後主治医の指示に基づいた保健指導を行う

加入者・事業主への保健事業
の推進、行政機関との連携
(ポピュレーションアプローチ※2)

- 広報誌、メルマガ、ホームページを活用した健康情報の発信
- 「職場健康づくり宣言制度」の推進
- こころの健康づくり事業の推進
- 「受動喫煙防止宣言施設登録事業」の推進

富谷市・黒川郡(2町1村)

◎データヘルス計画の推進

～平成29年度

上位目標

富谷市・黒川郡（2町1村）の協会けんぽ加入者のメタボ割合の減少

左記各種事業のほか、

- ・ 健診未受診者への受診促進
- ・ 地域職域コラボヘルス事業
- ・ 国保データ、医療費・健診データの分析や比較

について、富谷市・黒川郡（2町1村）へは重点的に事業を実施する。

※1 ハイリスクアプローチ ... 疾患を発生しやすい高いリスクを持った人を対象に絞り込み、その危険度を下げるよう働きかけをして疾病を予防する方法

※2 ポピュレーションアプローチ ... 対象を一部に限定しないで、集団全体へアプローチすることで、全体としてリスクを下げていこうという方法

平成28年度 健診・保健指導実施結果（速報値）

		平成27年度	平成28年度	前年同期比	平成28年度 目標
被保険者	生活習慣病予防健診	66.04%	66.67%	+0.63%	67.5%
	事業者健診データ (特定健康診査)	3.00%	4.09%	+1.09%	9.8%
被扶養者	特定健康診査	31.49%	32.40%	+0.91%	30.9%
被保険者	特定保健指導初回面談 (支部保健師実施分)	5,107人	6,475人	+1,368人	4,300人
	特定保健指導初回面談 (健診機関実施分)	2,416人	2,621人	+205人	2,800人
	特定保健指導初回面談 (外部委託業者実施分)	-	683人	-	1,000人

※上記数字はすべて27年度、28年度ともに40歳以上を対象とした件数。いずれも3月末の実績。

※特定保健指導の平成28年度目標数値は、最終評価まで終了した者の人数。

※特定保健指導の外部委託業者実施分は平成28年度より実施。

①被保険者

主な平成28年度取り組み

(1) 契約健診機関空白地域での検診車による集合健診（生活習慣病予防健診）の実施

【集合健診実施結果】

	健診実施地区	健診日数	延べ受診者数
平成27年度	14地区	70日	4,211人



	健診実施地区	健診日数	延べ受診者数
平成28年度	14地区	88日	5,365人

(2) 生活習慣病予防健診委託健診機関の積極的な拡充

契約医療機関数：平成27年度末 56機関→平成28年度末 58機関に増加

(3) 宮城支部新規加入事業所への生活習慣病予防健診の勧奨

毎月100件を超える宮城支部新規加入事業所に対して、タイムリーに健診案内を送付することで、健診受診の重要性やメリットを訴え、経年での確実な受診に繋げる。一定以上規模の事業所には併せて電話勧奨を実施。

（28年度 計11回 2,270事業所（対象者6,867名）へ案内文書を送付）

<参考>任意継続被保険者（退職後の保険）について、計36回 4,853名へ発送

(4) 宮城県社会保険労務士会と連携した事業者健診データ取得促進にかかる事業所勧奨

宮城県社会保険労務士会と平成28年5月に覚書を締結。社会保険労務士受託事業所を対象として、社会保険労務士を連携した事業者健診データ取得にかかる同意書勧奨を開始した。

訪問完了事業所数	同意書取得事業所	事業者健診データ受領数
132事業所	38事業所	306人

※平成29年3月末の件数

受診率向上のための主な取り組み

平成29年度事業の方向性

(1) 契約健診機関空白地域での検診車による集合健診（生活習慣病予防健診）の実施

健診機関空白地域については引き続き検診車を活用した集合健診を実施していく。平成29年度 14地域89日間実施予定。

(2) 生活習慣病予防健診委託機関の更なる拡大

引き続き健診機関空白地域の医療機関に対しての働きかけを実施していくほか、平成28年度勸奨の際に実施したアンケートの調査結果をもとに更なる委託機関の拡大を図る。

(3) 健診機関を活用した受診勧奨の強化

生活習慣病予防健診未実施事業所については、これまでの通知中心の勧奨に加え、健診機関と連携のうえ受診勧奨を強化していく。

(4) 事業者健診データ取得促進にかかる事業所勸奨

- 平成28年度から開始した宮城県社会保険労務士会と連携した事業を継続して実施する。
- 取得実績の無い大規模事業所等を中心に支部職員が訪問のうえ勸奨を実施する。
- 40歳以上対象者7名以上を有する事業所約1,300ヶ所を対象とし事業者健診データの取得勸奨を外部委託機関を活用して実施する。

②被扶養者

主な平成28年度取り組み

(1) 特定健診項目に付加価値を付けた「特定健診プラス・プラスレディース」の提供

特定健診は検査項目が少ないことを踏まえ、各種がん検診項目を健診機関協力のもと、特別価格で被扶養者へ提供。平成28年度末現在で提携健診機関は30機関。

【特定健診プラス、プラスレディース実施結果】

	特定健診利用人数【A】	特定健診プラス利用人数 (再掲)【B】	特定健診プラスレディース利用人数 (再掲)【C】	特定健診プラス・プラス レディース利用率【(B+C)/A】
平成27年度	5,606人	1,021人	529人	27.65%
平成28年度	6,197人	1,350人	660人	32.44%

※平成27年度、平成28年度ともに3月末現在の数字

主な平成28年度取り組み

(2) 商業施設を活用した特定健診“まちかど健診”の促進

「気軽に」「待たせない」「ショッピングの合間に健診」をコンセプトに新たな健診スタイルを提案。

平成28年度は仙台市青葉区（藤崎）、気仙沼市（気仙沼市民会館）、大崎市鹿島台（イオンタウン鹿島台）の3会場を新たに追加した。また、イオンモール名取でのまちかど健診においては、宮城県歯科医師会と連携のうえ、特定健診に歯周病検査を取り入れたオプション健診を実施した。

	実施会場（地域）	実施日数	実施人数
平成27年度	8会場	9日	1,629人



	実施会場（地域）	実施日数	実施人数
平成28年度	11会場	17日	1,926人

(3) 自治体未受診者健診を活用した受診勧奨

自治体が実施する未受診者健診に合わせて対象者に対して日程等の周知を図る。平成28年度は対象地区を17自治体（平成27年度は10自治体）に拡充し実施
平成28年度 17市町村 16,244名へ勧奨実施 うち 1,085名が健診受診（受診率6.68%）

平成29年度事業の方向性

(1) 特定健診項目に付加価値を付けた「特定健診プラス・プラスレディース」の更なる推進

平成29年度からは委託機関を4機関追加し34機関で実施予定。

(2) 商業施設を活用した特定健診“まちかど健診”の促進

平成28年度に引き続き商業施設等を活用したまちかど健診を宮城県内10ヶ所で実施予定。

（このうち2か所（石巻・気仙沼）はイオンモールへ会場変更し、利用率の向上を図る）

(3) 自治体主催の未受診者健診を活用した受診勧奨の実施

自治体が実施している未受診者健診を活用して被扶養者の健診受診率の向上を図る。

(4) 保険者協議会主催の集合健診（仙台市）を活用した受診勧奨の実施

保険者協議会で実施している仙台市の集合健診の実施に合わせて、仙台市内に居住地を有する被扶養者に対する受診勧奨を実施する。

①被保険者

主に平成28年度取り組み

協会けんぽ保健師・管理栄養士空白地域での外部委託業者を活用した特定保健指導業務委託の実施

協会けんぽ保健師、管理栄養士が不在の気仙沼、石巻、白石地区を中心に外部委託業者を活用して特定保健指導実施率の向上を図った。

【特定保健指導業務委託の実施結果】

外部委託件数（A）	初回面談件数（B）	実施率（B/A）
3,688人	683人	18.5%

※平成29年3月末現在の数字

外部委託業者を活用した特定保健指導（継続支援）の実施

平成28年5月より平成27年度まで支部内の保健師、管理栄養士が実施していた継続支援を外部委託業者を活用して実施。

【特定保健指導業務委託の実施結果】

外部委託件数	中間評価修了者
2,594人	697人

※平成29年3月末現在の数字

平成29年度事業の方向性

(1) 外部委託業者の積極的な活用

協会けんぽ保健師・管理栄養士のマンパワー不足を補うため、引き続き健診機関や業務委託等を積極的に活用した特定保健指導を実施していく。

(2) 「事業所健康度診断」を活用した支部幹部職員によるトップセールス

支部幹部職員による訪問勧奨を実施し、特定保健指導受け入れ事業所の拡大を図る。

②被扶養者

商業施設等を活用した「まちかど健診」を利用した被扶養者の特定保健指導

- ・まちかど健診を利用した者のうち、特定保健指導の対象者となった者を対象にしてまちかど健診会場にて特定保健指導を実施
- ・平成28年度初回面談実施者数 57名 <参考>平成27年度 52名実施

支部保健師、管理栄養士の取り組み（保健指導以外の取り組み）

支部保健師、管理栄養士においては特定保健指導（初回面談）以外にも、下記の取り組みを実施

○健康づくり出前講座

- ・事業所へ訪問のうえ、メタボの改善等健康づくりに関する講話を実施（平成28年度は27事業所、1,254人へ実施）

○各種健康づくりイベントにおける健康相談の実施

<主な参加イベント>

- ・塩ecoキャンペーン
- ・薬と健康のつどい
- ・薬物乱用防止・防煙キャンペーン

○職場健康づくり宣言事業の推進

- ・保健指導による事業所訪問の際に「職場健康づくり宣言事業」の勧奨を実施
- ・保健師、管理栄養士による獲得件数305件（宮城支部登録件数728件）平成29年7月7日現在

重症化予防事業について

主に平成28年度取り組み

未治療者への受診勧奨事業

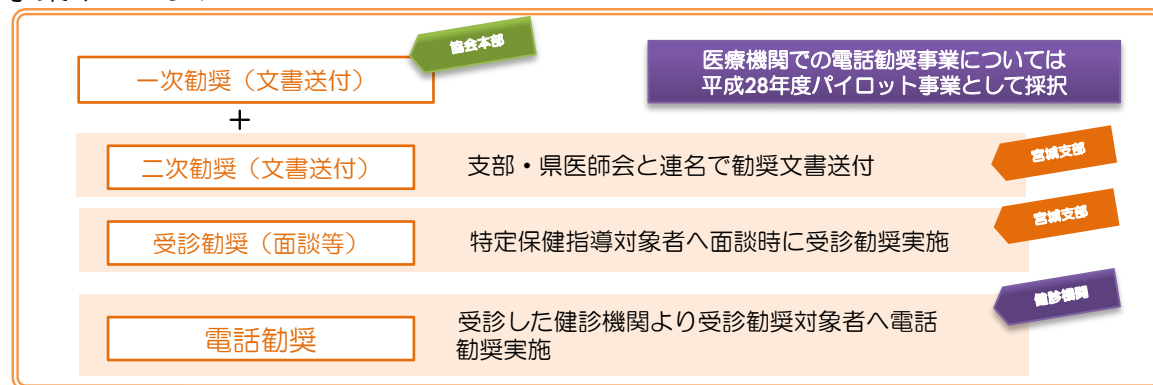
生活習慣病予防健診受診者のうち血圧値、血糖値が要治療と判断されたにもかかわらず、医療機関を受診していない治療放置者を対象として実施。

【未治療者への受診勧奨事業の実施結果】

	平成27年度	平成28年度	前年比
1次勧奨対象者【A】	4,884人	5,558人	674人
1次勧奨対象者のうち2次勧奨が必要な者の件数【B】	1,657人	1,950人	293人
【B】のうち受診済あるいは受診予定と回答した者の件数	275人	344人	69人

※1次勧奨対象者、1次勧奨対象者のうち2次勧奨が必要な者の人数は平成27年10月から平成28年9月までの健診受診者が対象。
 ※【B】のうち受診済あるいは受診予定と回答した者の件数は平成27年10月から平成28年9月までの実績を計上。

<事業イメージ>



<対象者>

検査値項目	一次勧奨対象者	二次勧奨対象者
収縮期血圧	160mmHg以上	180mmHg以上
拡張期血圧	100mmHg以上	110mmHg以上
空腹時血糖	126mg/dl以上	160mg/dl以上
HbA1c(NGSP値)	6.5%以上	8.4%以上

平成29年度事業の方向性

(1) 未治療者への受診勧奨業務の実施

平成28年度同様に生活習慣病予防健診実施機関との連携を図りながら、対象者を35歳からに引き下げ（平成28年度までは40歳以上）実施していく。

(2) 医療機関による電話勧奨事業の拡大

実施医療機関数 平成28年度 28機関 → 平成29年度 31機関へ拡大

(3) 糖尿病性腎症患者の重症化予防事業の実施

糖尿病性腎症予備群に対して、透析導入を防ぐための受診勧奨、主治医の指示に基づいた特定保健指導を外部委託機関を活用しながら実施する。

主に平成28年度取り組み

(1) 関係団体と連携した健康づくりイベント、セミナー等の実施について（平成28年度下期）

イベント名	開催日	場所	人数	連携先
薬と健康のつどい	平成28年10月6日	せんだいメディアテーク（仙台市）	333名	宮城県・宮城県薬剤師会
知って得する健康情報&塩ecoキャンペーン	平成28年10月21日 平成28年12月2日	イオンモール富谷（富谷町） イオンモール名取（名取市）	322名	宮城県・宮城県歯科医師会・富谷市
ピンクリボンフェスティバル2016	平成28年10月29日	勾当台公園いこいのゾーン	1,900名	宮城県・仙台市
薬物乱用防止・防煙キャンペーン	平成28年11月6日	せんだいメディアテーク（仙台市）	55名	宮城県・仙台市・仙台市薬剤師会

(2) 関係団体と連携した各種事業の推進について

事業名	事業概要	連携先
重症化予防事業の連携促進	対象者に対して宮城県医師会と連名の勧奨文書を発送。	宮城県医師会
広報誌への健康づくりに関する記事掲載	広報誌「だてっこみやぎ」、「社会保険みやぎ」へ健康づくりに関する記事をご提供いただいた。	宮城県歯科医師会、 宮城県薬剤師会
メタボ予防啓発ポスターの作製	宮城県メタボ該当者及び予備群全国ワースト3位からの脱却を訴えたポスターを関係機関と連携のうえ作製。作製後は宮城県、市町村、健康保険委員在籍事業所等幅広く送付（約9,600件）した。	宮城県、仙台市、三師会
「受動喫煙防止宣言施設」登録制度事業	受動喫煙防止対策を講じている施設（事業所）を「受動喫煙防止宣言施設」として登録し、施設の情報をホームページなどで公表。平成27年9月より事業開始し、平成29年7月11日現在、399事業所641施設が登録。	宮城県、仙台市

主に平成28年度取り組み

(3) こころの健康づくり事業（カウンセリング事業）

職場のメンタルヘルス対策として、事業所担当者や従業員（被保険者）を対象としたカウンセリング事業を実施。（平成28年度実績16件）

(4) 健康づくり出前講座

平成27年12月から、50名以上の従業員を有する事業所に対してのストレスチェックが義務化されたことから、被保険者50名以上の被保険者を有する加入事業所に対してのメンタルヘルス集団指導について、「みやぎ心のケアセンター」と連携して実施。

【出前講座の実施結果】

	事業所数	受講人数	実施者
メタボ予防等の出前講座	27件	1,254人	支部保健師・管理栄養士
メンタルヘルス出前講座	10件	352人	みやぎ心のケアセンター精神保健福祉士等

平成29年度事業の方向性

(1) 関係団体と連携した健康づくりセミナー、イベント等の実施

平成28年度同様に加入者の健康保持、増進を図るための健康づくりセミナー、イベントを関係団体と連携を図りながら、積極的に展開していく。

(2) 関係団体と連携した各種事業の更なる推進

平成28年度に開始した宮城支部健康経営推進事業「職場健康づくり宣言」制度を中心に関係団体との連携を図りながら、各種事業等を更に推進していく。

宮城支部データヘルス事業について

主に平成28年度取り組み

データヘルス計画の目標『富谷市・黒川郡（2町1村）の協会けんぽ加入者のメタボ割合の減少』達成に向けた主な取組内容は以下の通り

データヘルス計画の下位目標	具体的な取組
健診未受診者への受診促進	<ul style="list-style-type: none"> イオンモール富谷でのまちかど健診。
地域職域コラボヘルス事業	<ul style="list-style-type: none"> 宮城県、富谷市と連携した健康づくりイベント（塩ecoキャンペーン）の開催。 宮城県（塩釜保健所）と連携した健診実施時における分析結果の公表（分析結果チラシの配布）、フードモデルの展示、血管年齢測定、肺年齢測定の実施。 宮城県（塩釜保健所）と連携した健康づくり出前講座の実施。 黒川郡に所在地をおく事業所に対する、メタボ予防啓発ポスターの配布。
自治体と連携した医療費・健診データ分析	<ul style="list-style-type: none"> 医療費分析検討会の定期的な開催。 富谷市と共同で「市町村国保と連携した血圧リスクと生活習慣に関する分析」を実施。分析結果については健康づくりイベント（塩ecoキャンペーン）でパネル掲示するほか、協会けんぽ調査研究報告書へも投稿。

平成29年度事業の方向性

- 仙台白百合女子大学鈴木准教授と連携のうえデータヘルス対象地域である富谷市・黒川郡（大和町・大郷町・大衡村）の医療費分析をさらに推進していく。
- 支部内データヘルスプロジェクトを活用し、PDCAサイクルを意識したデータヘルス計画の着実な実施を目指す。
- 平成29年度は第一期データヘルス計画の最終年度であることを踏まえ、各施策の進捗状況の確認及び結果検証等を十分に行い、平成30年度から開始の「第二期データヘルス計画」の策定、準備を開始する。

調査研究事業の推進

主に平成28年度取り組み

(1) 支部内で毎月医療費分析検討会を開催

支部の健康づくり事業を効果的に行うための医療費分析のほか、データヘルス計画対象地域である富谷市と連携のうえ、血圧リスクと生活習慣に関する分析を仙台白百合女子大学鈴木准教授の指導の下に実施した。

(2) 調査研究報告書への掲載

富谷市と連携実施した「市町村国保と連携した血圧リスクと生活習慣に関する分析」は当協会の平成28年度の調査研究報告書へ掲載された。
(全国で10事例が掲載)

平成29年度事業の方向性

(1) 協会の基準を満たしている学会や調査研究報告書への積極的な投稿

宮城県公衆衛生学会等の学会へ積極的に参加し、宮城支部の医療費分析成果を意見発信する。

(2) 平成29年度調査研究事業にかかる取り組み

保健指導の内容がデータ化された「個別保健指導データ」を活用し、保健指導の内容（生活習慣の改善状況の取組評価等）と健診結果の関連性等について分析を実施。結果を保健師・管理栄養士へフィードバックすることで、データに基づいた効果的な保健指導へと活用するほか、加入者や保健指導対象者に対して活用可能な分析結果については、広報等のポピュレーションアプローチとして展開する。（全国で6事業が調査研究事業として採択）

○事業目的

社員の健康の保持、増進に事業所が積極的にかかわる「健康経営」という考え方を浸透させることにより、加入者の健康づくりに寄与する。

○事業実施状況

- ・ 事業所に対し電話並びに訪問による勧奨
- ・ 各経済団体の会議の場等を利用した事業周知



7月7日時点で**728**件の事業所が宣言登録

○登録事業所向けインセンティブについて

①「職場健康づくり宣言」事業所である旨をハローワーク求人票へ記載可能

☞ 求人票の備考欄に『協会けんぽ宮城支部「職場健康づくり宣言事業所」認定番号第〇〇〇号』と記載ができる。

②「職場健康づくり宣言」事業所の従業員を対象とした健診の特典を実施

☞ 健診機関におけるオプション検査の値引きや電話による無料健康相談等の特典が受けることができる。

③金融機関においてローン商品の金利優遇を実施

☞ 七十七銀行及び石巻商工信用組合で、「職場健康づくり宣言」事業所の従業員を対象としたローン商品の金利優遇を受けることができる。

④宮城県と連携した県信用保証協会の信用保証料優遇の実施

☞ 宮城県が運営する「スマートみやぎ健民会議」に登録し、【スマートみやぎ健民会議「優良」会員】に認定されると、宮城県が創設している中小企業融資制度の「がんばる中小企業応援資金」において、信用保証料の優遇が受けられる。

○その他（関係団体との連携）

①アクサ生命保険株式会社仙台支社との「職場健康づくり宣言」事業にかかる覚書締結について

<締結内容> 周知・広報に関すること、セミナー等に関すること、その他事業の拡大に必要なこと等

②健康保険組合連合会宮城連合会との健康経営の普及を目指した相互連携に関する協定について

<締結内容> 健康経営の普及促進に関すること等

○地域別申込み事業所数

地域	宣言事業所数	構成割合
宮城県北部	201	28%
仙台市青葉区	156	21%
仙台市近郊	96	13%
仙台市宮城野区	82	11%
仙台市若林区	53	7%
仙台市太白区	50	7%
仙台市泉区	45	6%
宮城県南部	45	6%
合計	728	100%

※端数処理の関係で各構成割合と合計は一致しない

【地域の区分け】

仙台市近郊・・・多賀城市、塩釜市、宮城郡松島町、宮城郡利府町、名取市、岩沼市、富谷市、黒川郡大和町、黒川郡大郷町、黒川郡大衡村、宮城郡七ヶ浜町

宮城県北部・・・石巻市、東松島町、牡鹿郡女川町、大崎市、栗原市、登米市、遠田郡美里町、遠田郡涌谷町、加美郡加美町、加美郡色麻町、気仙沼市、本吉郡南三陸町

宮城県南部・・・白石市、角田市、柴田郡大河原町、柴田郡川崎町、柴田郡柴田町、柴田郡村田町、亘理郡山元町、亘理郡亘理町、刈田郡蔵王町、刈田郡七ヶ宿町、伊具郡丸森町

○申し込み状況

(オリジナルプランの宣言状況)

宣言項目		宣言件数	
脱メタバ	食事	1.栄養、食生活等に関する情報提供	460
		2.適正な飲酒量の情報提供	74
		3.減塩推進	21
	計	555	
	運動	4.勤務中の運動の推進	172
		5.歩行習慣の推進	39
6.運動の機会を増やす取り組み		50	
計	261		
計	816		
脱メタバ以外	タバコ・受動喫煙防止対策	7.喫煙の影響に関する知識の普及	42
		8.禁煙支援	19
		9.分煙等の禁煙環境拡大	264
		10.屋内禁煙の実地	140
		11.敷地内禁煙の実施	27
	計	492	
	がん対策	12.がん検診受診の促進	89
		13.精密検査受診の勧奨	23
		14.がん予防等の情報提供	4
		15.勤務体制の構築	9
	計	125	
心の健康	16.ラインケア、セルフケアに関する知識習得の機会の提供	16	
	17.社内コミュニケーションのスキルアップ	49	
	18.職場における相談の場の構築	31	
	19.勤務体制の構築	10	
計	106		
歯の健康	20.歯と口腔の健康に関する情報提供	5	
	21.社内での歯磨きの奨励	15	
	22.年1回以上、歯科健診の実施・推奨	3	
計	23		
感染症予防	23.正しい知識の普及と従業員の健康状態の把握	31	
	24.社内の感染予防対策の徹底	238	
	25.社内で感染者発見時の対応手順の策定	10	
計	279		
健康課題の把握と情報提供	26.定期健診受診率100%の達成	218	
	27.社員の健康状態把握及び健康づくりへの情報提供	32	
	28.社内に健康状態把握のための計測器具等の設置	69	
	29.家庭での健康づくりの奨励	4	
計	368		
その他	30.協会けんぽの健康づくり事業の積極的な展開	45	
	計	24	
その他	31.4.0歳以上の従業員の健診データの提供	24	
	32.独自のインセンティブ制度の構築	0	
計	24		
計	1,417		
総計	2,233		

※職場健康づくり宣言リーフレットP3～P6のオリジナルプランの申し込み状況について集計したものの(7/7時点)